

2013年11月28日

報道関係者各位

株式会社伊藤商店
株式会社岩手銀行
公益財団法人三菱商事復興支援財団

岩手県大槌町 水産加工会社「伊藤商店」施設再建への支援について

株式会社伊藤商店（以下、伊藤商店）は、株式会社岩手銀行（以下、岩手銀行）の支援に加え、公益財団法人三菱商事復興支援財団（以下、三菱商事復興支援財団）から 5 千万円の出資を受け、冷蔵・加工施設を新たに再建致しました。本日、11月28日（木）に竣工式を開催致します。

大槌町では 2016 年度の水揚量を 6,000 トン程度と想定していますが、冷蔵保管や凍結処理を行う施設が圧倒的に不足しております。三菱商事復興支援財団は、そのような状況下でいち早く事業の一部を再開し、同町の基幹産業である水産業の中心的役割を担う伊藤商店への出資を決定致しました。

伊藤商店は震災前、冷蔵 8,000 トン、凍結 60 トンの施設を保有していましたが、この度の冷蔵施設が稼働することで冷蔵 7,800 トン、凍結 120 トンとなり、水産加工会社への安定的な原料出荷が可能となります。さらに、機械化された加工場を新設し、従業員の負担を軽減した効率的な出荷や原料となる魚種の増加を実現します。また、約 15 名の従業員を新規雇用し、地元の水産物のブランド化・高付加価値化を図るべく、事業を展開していく計画です。

1935 年創業の伊藤商店は、東日本大震災の津波により、釜石の本店と大槌町に所有する工場、冷蔵庫の全てが被災し、休業を余儀なくされましたが、いち早く再建に取り組み、2011 年 12 月には鮭の冷凍加工、震災から 1 年後の 12 年 3 月にはワカメの加工を再開して参りました。

東日本大震災から間もなく 1,000 日が経とうとしていますが、津波により甚大な被害を受けた三陸沿岸地域は未だ再建途上にあります。三菱商事復興支援財団は今後も、岩手銀行をはじめとした地域の金融機関との協働の下、被災地域における産業復興や雇用創出、地域再生につながる事業支援に全力で取り組んで参ります。

◇震災直後の伊藤商店第二冷蔵庫



◇本日稼働した第二冷蔵庫



◇本日稼働した第一加工場



◇地図



【参考】各社概要

1. 株式会社伊藤商店

- ①本店所在地 : 岩手県 釜石市大町一丁目 3 番 4 号
- ②設 立 : 1959 年 4 月 1 日
- ③資 本 金 : 100 万円
- ④事 業 内 容 : 海藻・魚介類の水産物加工販売及び冷凍冷蔵保管業務
- ⑤代 表 者 : 代表取締役社長 伊藤 寧子

2. 株式会社 岩手銀行

- ①本店所在地 : 岩手県盛岡市中央通一丁目 2 番 3 号
- ②設 立 : 1932 年 5 月 2 日
- ③資 本 金 : 約 120 億円
- ④事 業 内 容 : 銀行業 他
- ⑤代 表 者 : 代表取締役頭取 高橋 真裕

3. 公益財団法人 三菱商事復興支援財団

- ①本社所在地 : 東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 1 号
- ②設 立 : 2012 年 3 月 (公益財団法人化は 2012 年 5 月)
- ③財 団 規 模 : 60 億円
- ④事 業 内 容 : 修学が困難となった学生に対する奨学金の給付、復興支援活動に従事する非営利団体等への助成金の給付、その他 被災地の産業復興・雇用創出等に資する事業
- ⑤代 表 者 : 会 長 小林 健 (三菱商事代表取締役社長)
副 会 長 鍋島 英幸 (三菱商事代表取締役副社長)
代表理事 廣田 康人 (三菱商事執行役員総務部長)

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

伊藤商店 取締役部長 伊藤 三郎 TEL0193-42-7291
岩手銀行 復興再生支援チーム 盛川 雅彦 TEL019-624-8445
三菱商事復興支援財団 広報担当 竹田 玲子 TEL03-3210-9770